

令和7年2月19日



報道発表資料

# 令和6年の 大阪税関における関税法違反事件 の取締り状況

＜お問い合わせ先＞

大阪税関調査部 特別審理官（第1担当）

☎ 06-6576-3124・3138

# 令和6年の密輸動向

令和6年1月から令和6年12月までの大阪税関管内における不正薬物※1の密輸入事件取締状況

## [不正薬物事犯全体]

摘発件数 **194件**(前年比約2倍) 押収量 **約158kg**(前年比46%減)

**摘発件数は直近5年で最高の194件**

## [覚醒剤事犯]

摘発件数 **16件**(前年比57%減)  
押収量約 **41kg**(前年比83%減)

## [大麻事犯]

摘発件数 **90件**(前年比約4倍)  
押収量約 **86kg**(前年比約3倍)

## [麻薬事犯]

摘発件数 **52件**(前年比約2倍)  
押収量約 **30kg**(前年比約2倍) ※2

## [指定薬物事犯]

摘発件数 **34件**(前年比約3倍)  
押収量約 **0.7kg**(前年比76%減)

※1.不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう

※2.押収重量は錠剤型薬物を除いたもの

# 大阪税関における不正薬物等の摘発実績

大阪税関における不正薬物等の摘発実績

種類		年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	前年比
覚醒剤	件		16	14	35	37	16	43%
	kg		34	83	60	242	41	17%
大 麻	件		32	18	37	22	90	409%
	kg		40	46	62	27	86	322%
大麻草	件		27	7	10	12	33	275%
	kg		38	3	5	5	32	609%
大麻樹脂等	件		5	11	27	10	57	570%
	kg		2	42	57	21	54	252%
あへん	件		-	-	-	-	2	全増
	kg		-	-	-	-	0	全増
麻薬	件		21	27	32	27	52	193%
	kg		20	3	34	19	30	158%
	千錠		19	28	25	2	3	161%
ヘロイン	件		-	-	-	-	-	-
	kg		-	-	-	-	-	-
コカイン	件		4	2	6	4	12	300%
	kg		18	0	26	10	21	197%
MDMA等	件		9	13	13	9	18	200%
	kg		1	2	5	1	6	398%
	千錠		19	28	25	2	3	161%
その他麻薬	件		8	12	13	14	22	157%
	kg		1	0	4	7	4	57%
	千錠		-	0	-	-	0	全増
向精神薬	件		-	1	-	-	-	-
	kg		-	0	-	-	-	-
	千錠		-	1	-	-	-	-
指定薬物	件		28	31	16	10	34	340%
	kg		3	2	8	3	1	20%
合計	件		97	91	120	96	194	202%
	kg		96	133	163	292	158	54%
	千錠		19	29	25	2	3	161%
(参考) 使用回数		万回	186	322	345	865	267	31%
銃砲	件		-	-	-	-	18	全増
	丁		-	-	-	-	18	全増
うち拳銃	件		-	-	-	-	18	全増
	丁		-	-	-	-	18	全増
拳銃部品	件		-	-	1	1	-	全減
	点		-	-	2	2	-	全減

(注) 1.税関が摘発した密輸事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。  
2.覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。  
3.大麻草は、令和6年12月12日に施行された大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律における、麻薬である大麻も含む。  
4.大麻樹脂等は、大麻樹脂、大麻リキッド、大麻菓子等のほか、令和6年12月12日に施行された大麻取締法及び麻薬及び麻薬であるTHC類製品も含む。  
THC類製品とは、大麻の有害成分であるTHC類(テトラヒドロカンナビノール類)を含有する液体・菓子類をいう。  
5.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。

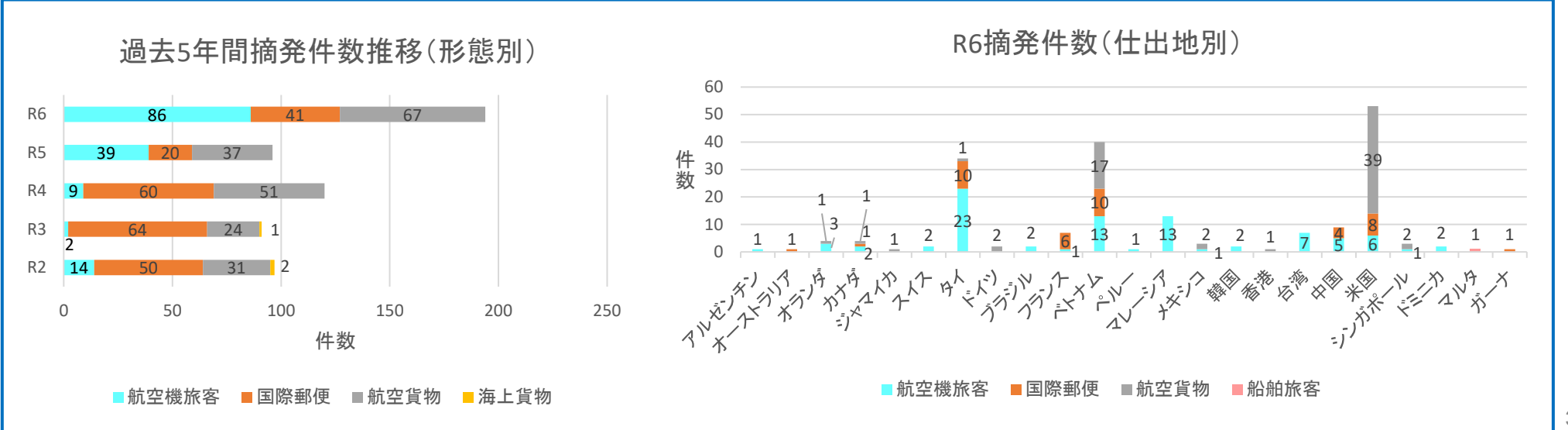
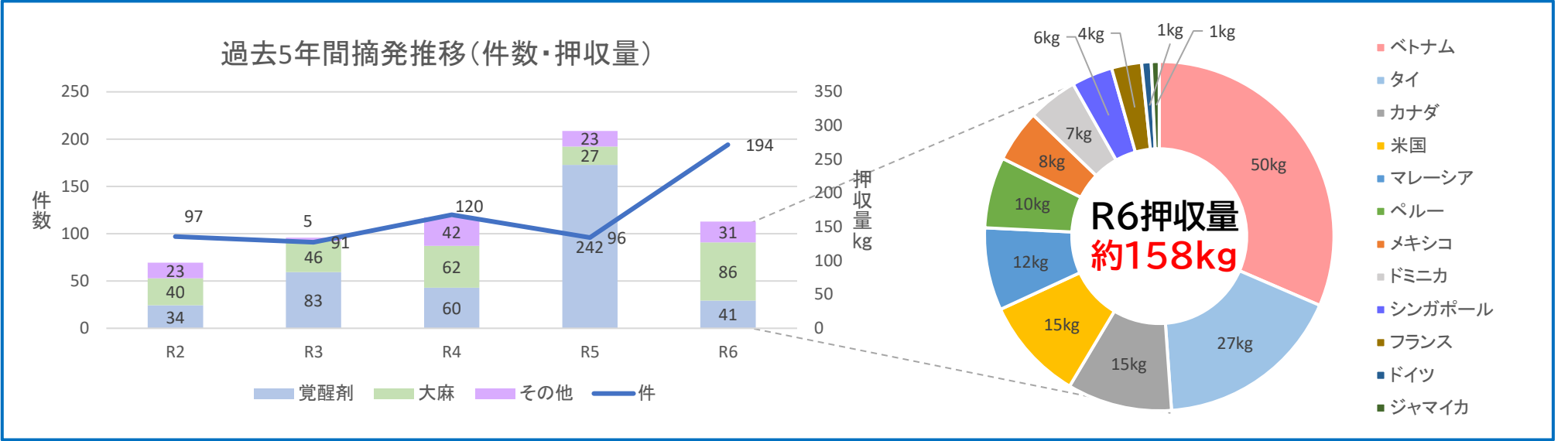
全国税関における不正薬物等の摘発実績

種類		年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	前年比
覚醒剤	件		72	95	301	297	139	47%
	kg		811	1,014	665	2,246	1,761	78%
大 麻	件		204	199	138	135	390	289%
	kg		126	153	473	171	344	201%
大麻草	件		86	94	57	76	234	308%
	kg		49	22	315	88	211	241%
大麻樹脂等	件		118	105	81	59	156	264%
	kg		76	132	157	83	133	159%
あへん	件		-	1	-	-	2	全増
	kg		-	4	-	-	0	全増
麻薬	件		167	233	237	240	322	134%
	kg		822	61	188	312	464	149%
	千錠		90	133	82	49	67	137%
ヘロイン	件		2	-	-	-	2	全増
	kg		0	-	-	-	0	全増
コカイン	件		27	34	28	71	54	76%
	kg		820	14	49	123	260	211%
MDMA等	件		74	81	98	61	90	148%
	kg		2	30	94	117	139	119%
	千錠		90	130	81	48	67	137%
その他麻薬	件		64	118	111	108	176	163%
	kg		1	16	46	71	65	91%
	千錠		0	3	0	0	0	33%
向精神薬	件		2	6	16	10	4	40%
	kg		-	0	0	0	0	4%
	千錠		1	1	2	1	1	93%
指定薬物	件		300	302	354	143	163	114%
	kg		169	19	19	13	10	78%
合計	件		745	836	1,046	825	1,020	124%
	kg		1,928	1,251	1,346	2,741	2,579	94%
	千錠		91	134	84	49	67	136%
(参考) 使用回数		万回	5,530	3,577	2,608	8,003	6,919	86%
銃砲	件		3	1	6	1	26	26.0倍
	丁		3	1	7	1	27	27.0倍
うち拳銃	件		3	1	6	1	26	26.0倍
	丁		3	1	7	1	27	27.0倍
拳銃部品	件		-	1	2	1	1	100%
	点		-	1	4	1	1	100%

6.その他麻薬には、ケタミン・LSD等が含まれる。  
7.(参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。  
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)  
8.端数処理のため数値が合わないことがある。  
9.数量の表記について、「0」とは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。  
10.令和6年の数値は速報値である。

# 大阪税関における不正薬物の取締り状況

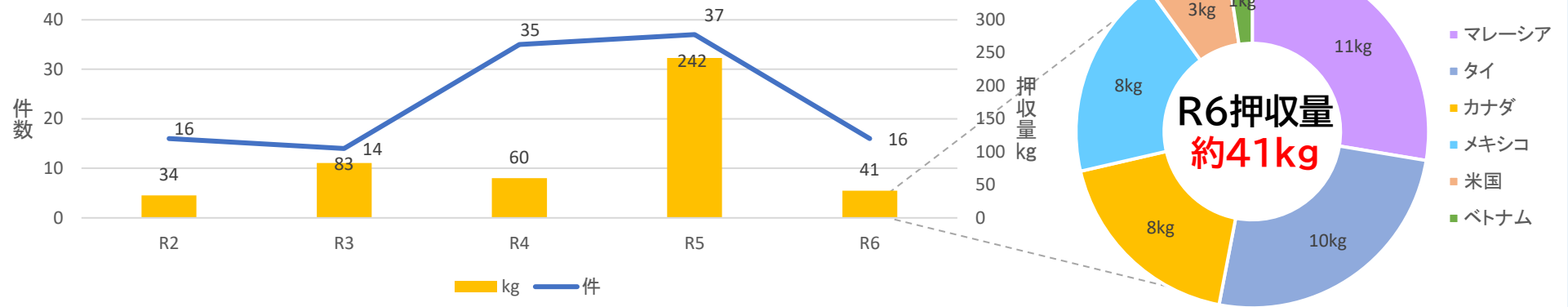
- 不正薬物全体の摘発件数は、**194件**と**大幅増**(前年比**約2倍**)
- 密輸形態別では、**航空機旅客**、**国際郵便**、**航空貨物**の摘発件数が**大幅増**(いずれの形態も前年比**約2倍**)



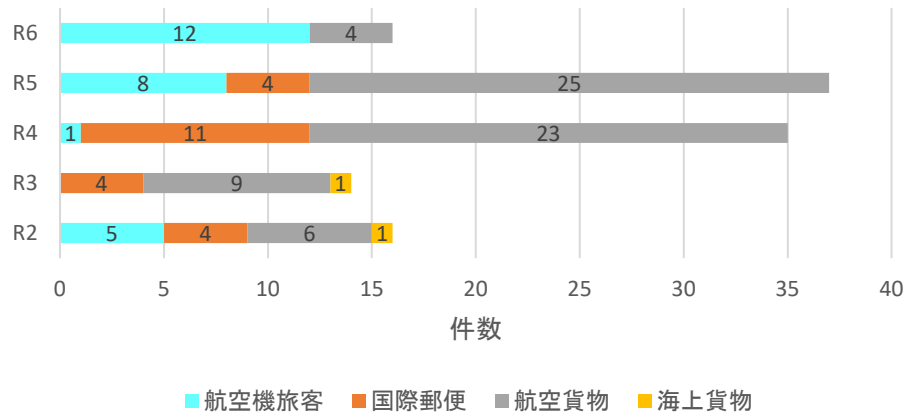
# 覚醒剤事犯

- 摘発件数は**57%減**、押収量は**83%減**
- 仕出地別では、摘発件数は**マレーシア**来が最多の**6件**、押収量は**マレーシア**来が最多の**約11kg**
- 形態別では、航空機旅客の件数が増加傾向

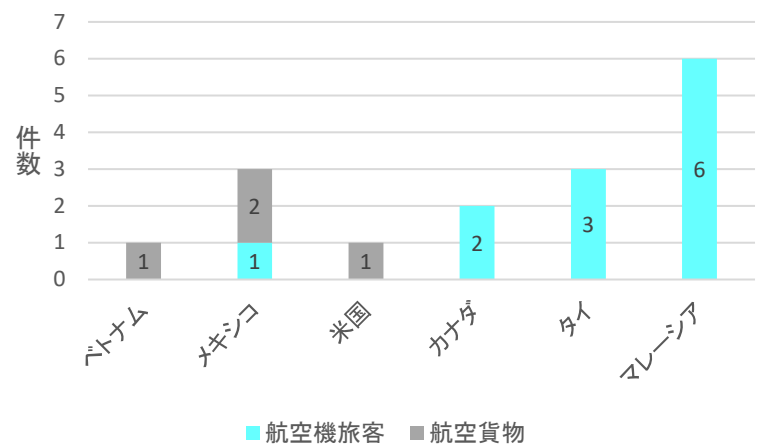
過去5年間摘発推移(件数・押収量)



過去5年間摘発件数推移(形態別)



R6摘発件数(仕出地別)



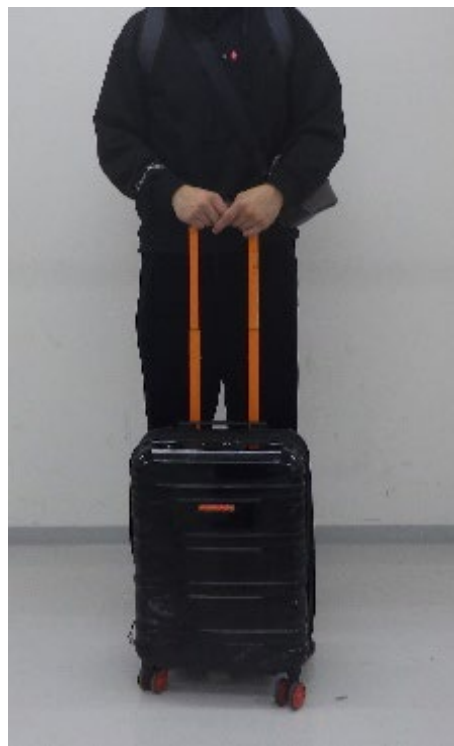


# 覚醒剤事犯（事例1）

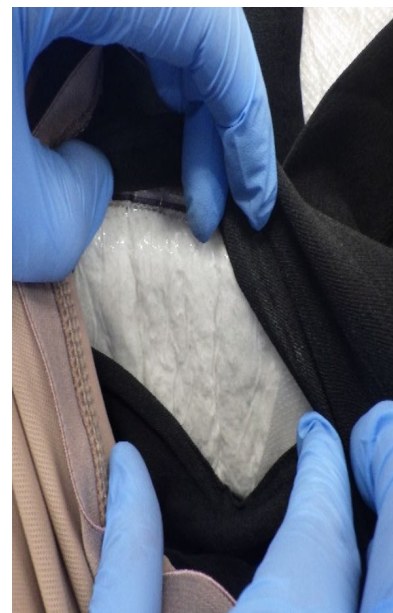
メキシコ来の旅客から、着用中のベスト及びパンツに隠匿された 【令和6年2月・関西空港支署】

## 覚醒剤 約5キログラム を発見、摘発

身辺隠匿



国籍：メキシコ



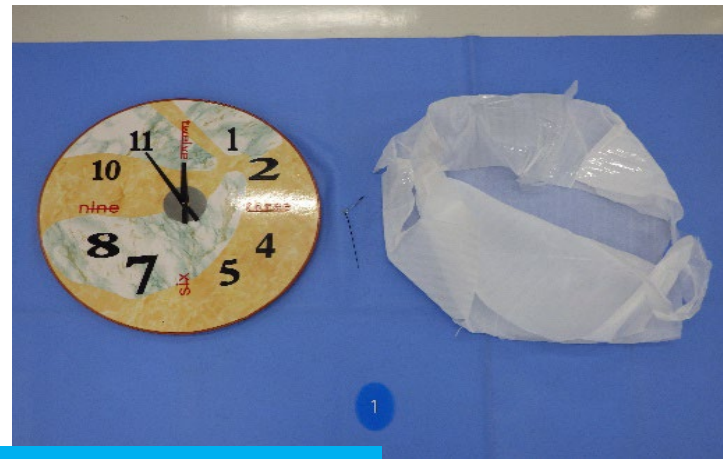
# 覚醒剤事犯（事例2）

タイ来の旅客から、スーツケース収納の掛け時計内に隠匿された【令和6年8月・関西空港税関支署】

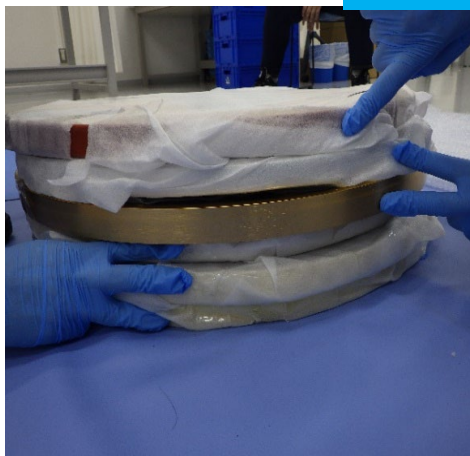
## 覚醒剤 約10キログラム を発見、摘発



国籍：マレーシア



掛け時計6個内に隠匿

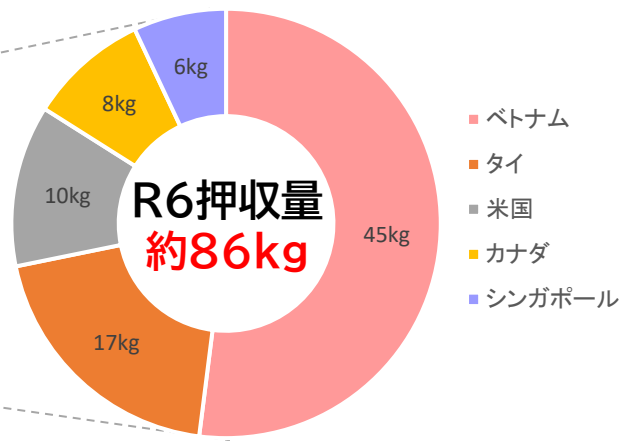
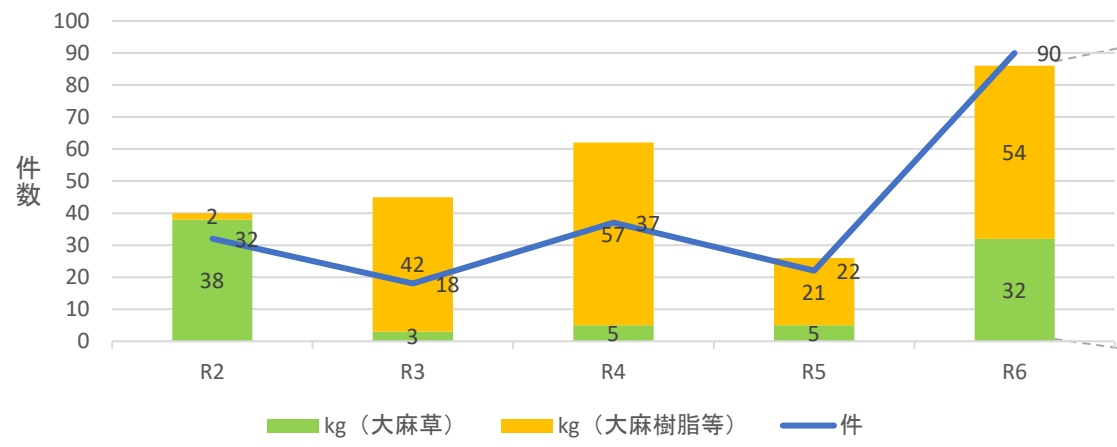




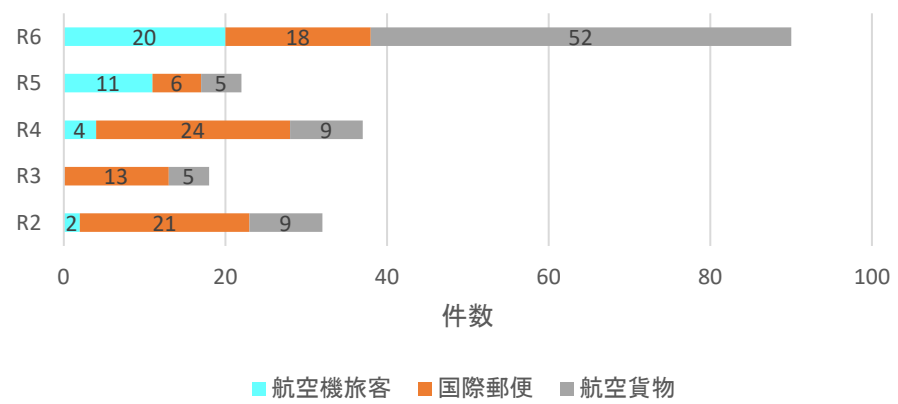
# 大麻事犯

- 摘発件数・押収量ともに**大幅増** 摘発件数は**約4倍**、押収量は**約3倍**
- 仕出地別では、摘発件数は**米国来が最多の41件**、押収量は**ベトナム来が最多の約45kg**
- 押収量のうち、**大麻樹脂等**の占める割合が**4年連続6割超え**

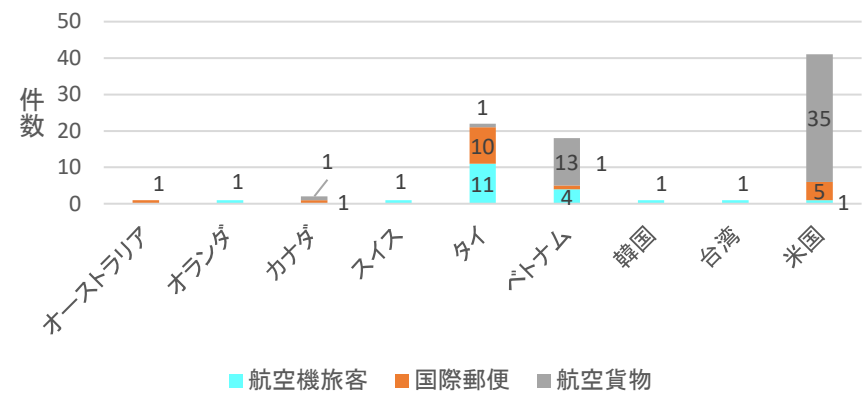
過去5年間摘発推移(件数・押収量)



過去5年間摘発件数推移(形態別)



R6摘発件数(仕出地別)





# 大麻事犯（事例3）

タイからの国際郵便物から、即席麺の箱内に隠匿された

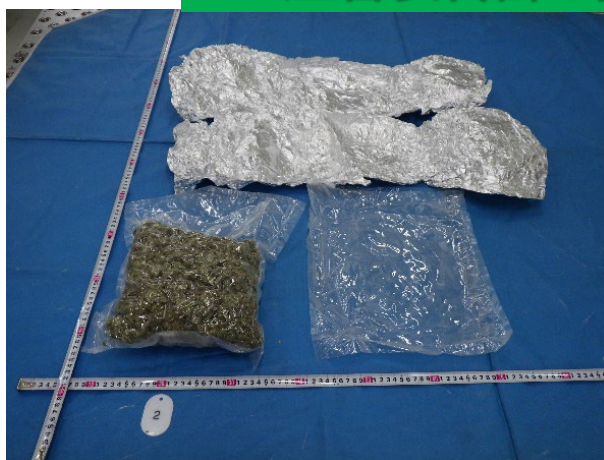
【令和6年6月・大阪外郵便出張所】

## 大麻草 約1キログラム

を発見、摘発



圧着袋合計6袋内に分散隠匿





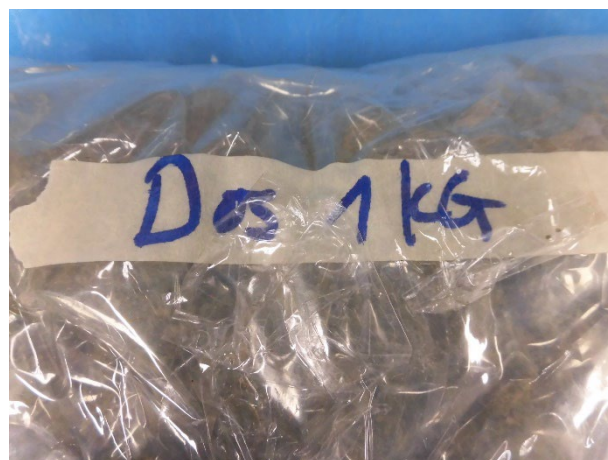
# 大麻事犯（事例4）

タイ来の国際郵便物から、圧着袋内に隠匿された

【令和6年9月・大阪外郵出張所】

## 大麻草 約4キログラム

を発見、摘発



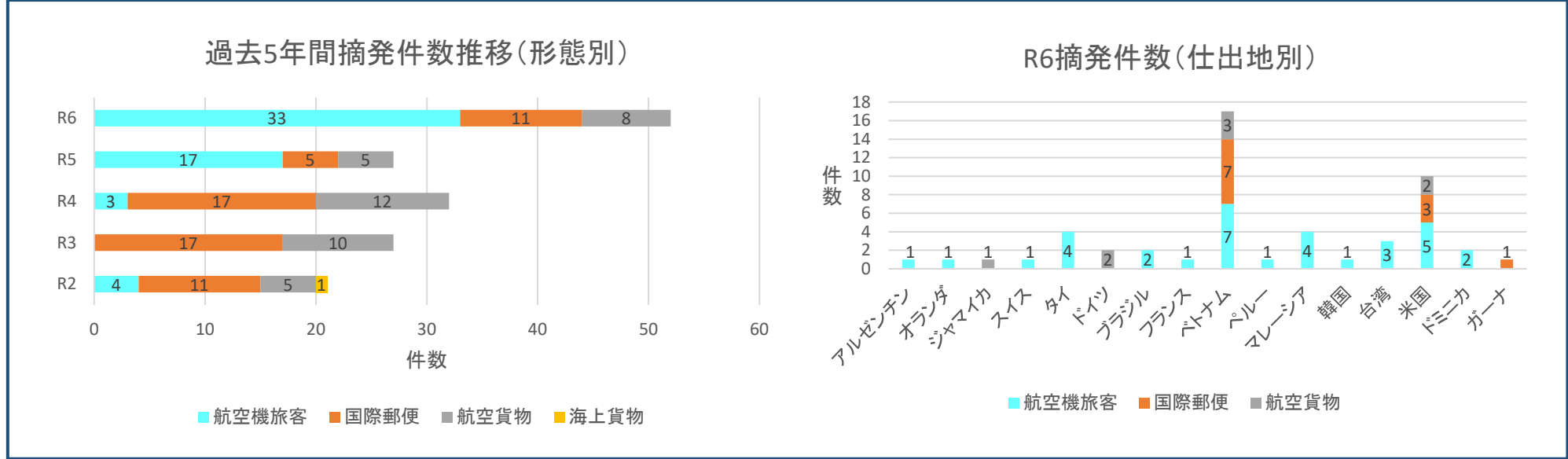
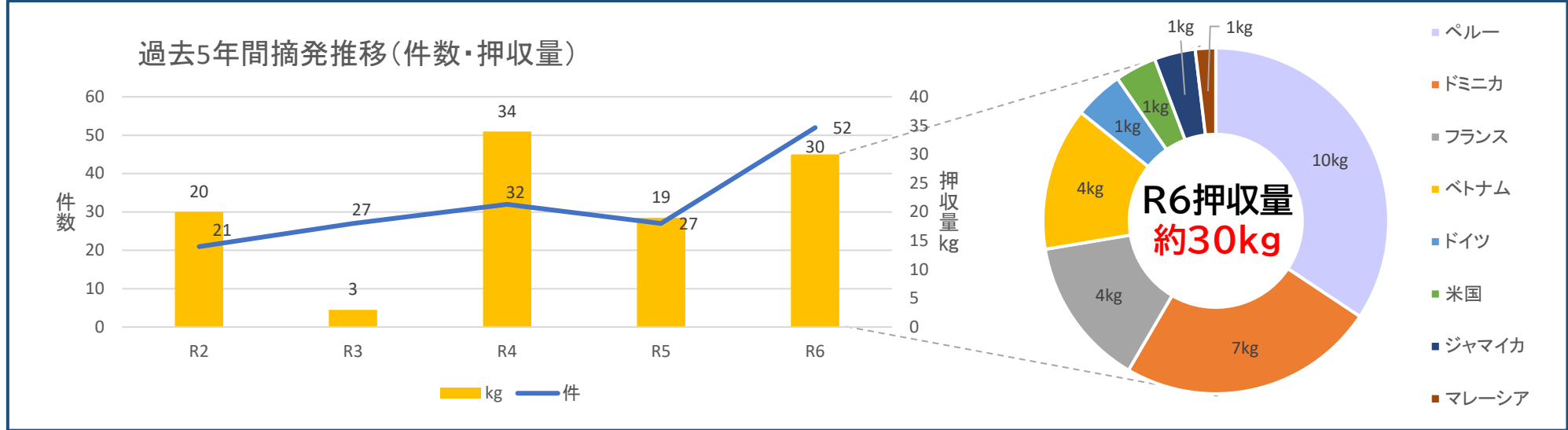
国際郵便2個口

約1キロ×2個の大麻

合計約4キロの大麻

# 麻薬事犯

- 摘発件数・押収量ともに**約2倍**
- 仕出地別では、摘発件数は**ベトナム**来が最多の**17件**、押収量は**ペルー**来が最多の**約10kg**
- 形態別では、航空機旅客、国際郵便による事案がいずれも**約2倍**に増加





# 麻薬事犯（事例5）

ベトナムからの国際郵便物から、ミルク缶内に隠匿された

【令和6年8月 大阪外郵便出張所】

## ケタミン 約800グラム

を発見、摘発





# 麻薬事犯（事例6）

フランス来の旅客から、スーツケース底部等に隠匿された

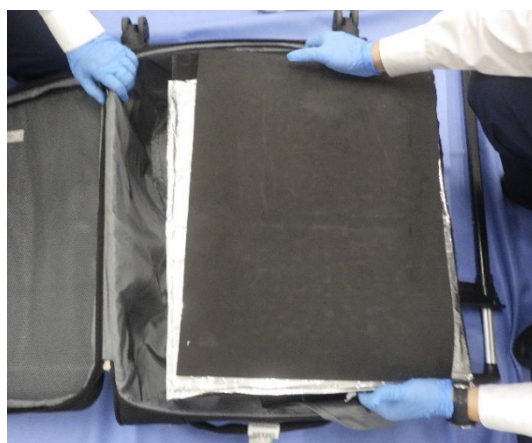
【令和6年10月・関西空港税関支署】

## MDMA 約8,000錠

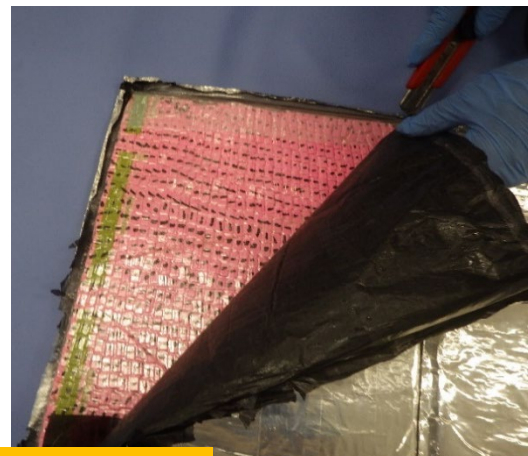
を発見、摘発



国籍:スペイン



スーツケース底部を二重工作

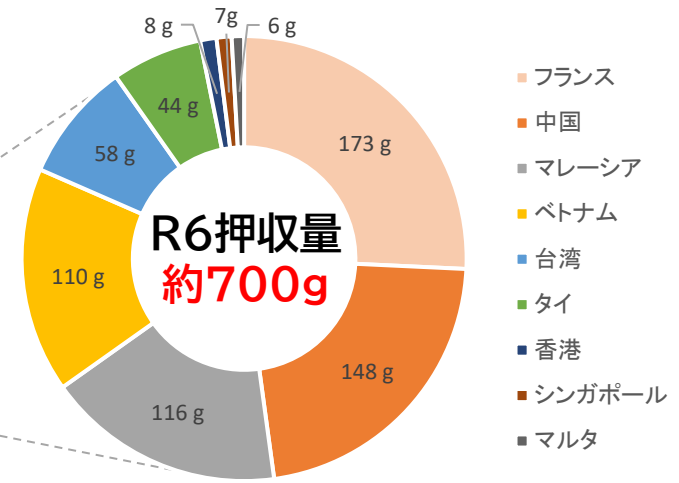
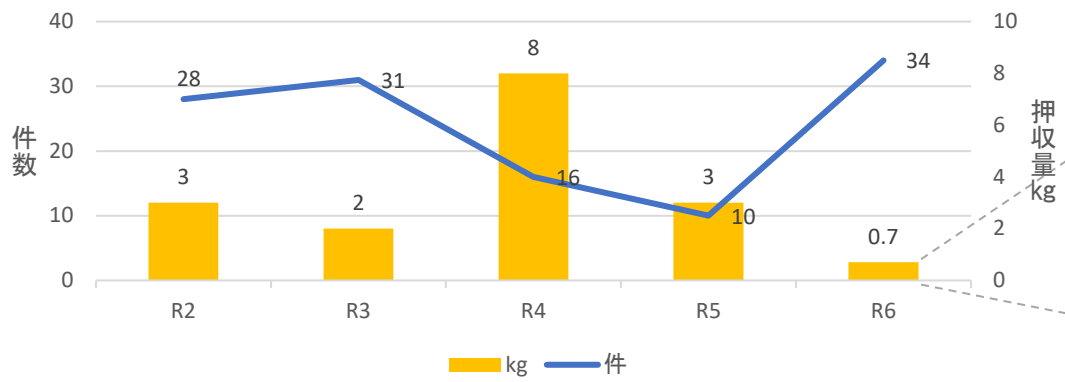


スーツケース内に収納のリュックサック背当て部分を二重工作

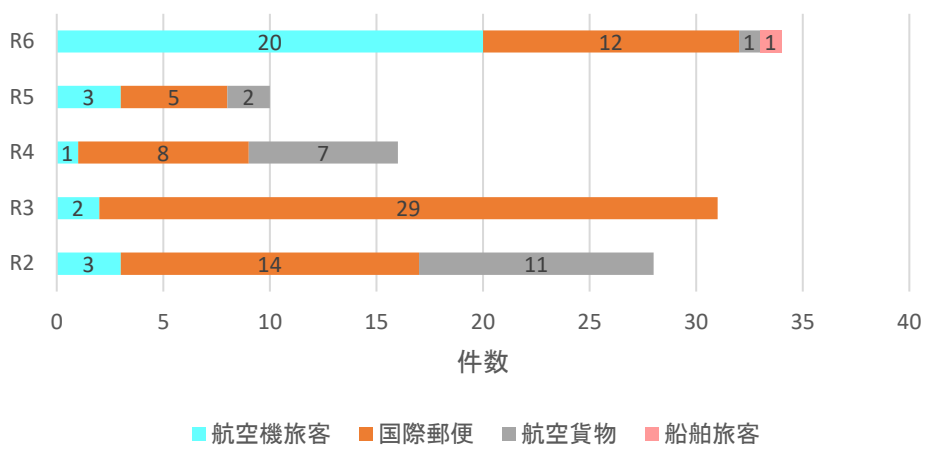
# 指定薬物事犯

- 摘発件数は約**3倍**、押収量は**76%減**
- 仕出地別では、摘発件数は**中国**来が最多の**9件**、押収量は**フランス**来が最多の約**173g**
- 形態別では、航空機旅客、国際郵便による事案が大半を占める

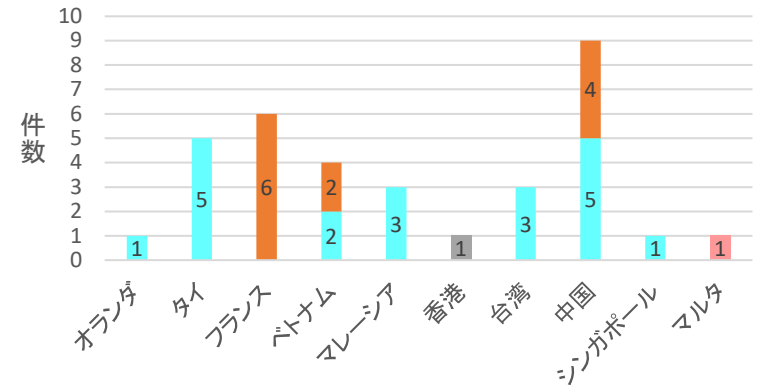
過去5年間摘発推移(件数・押収量)



過去5年間摘発件数推移(形態別)



R6摘発件数(仕出地別)



## フランス共和国来郵便物からの指定薬物の摘発

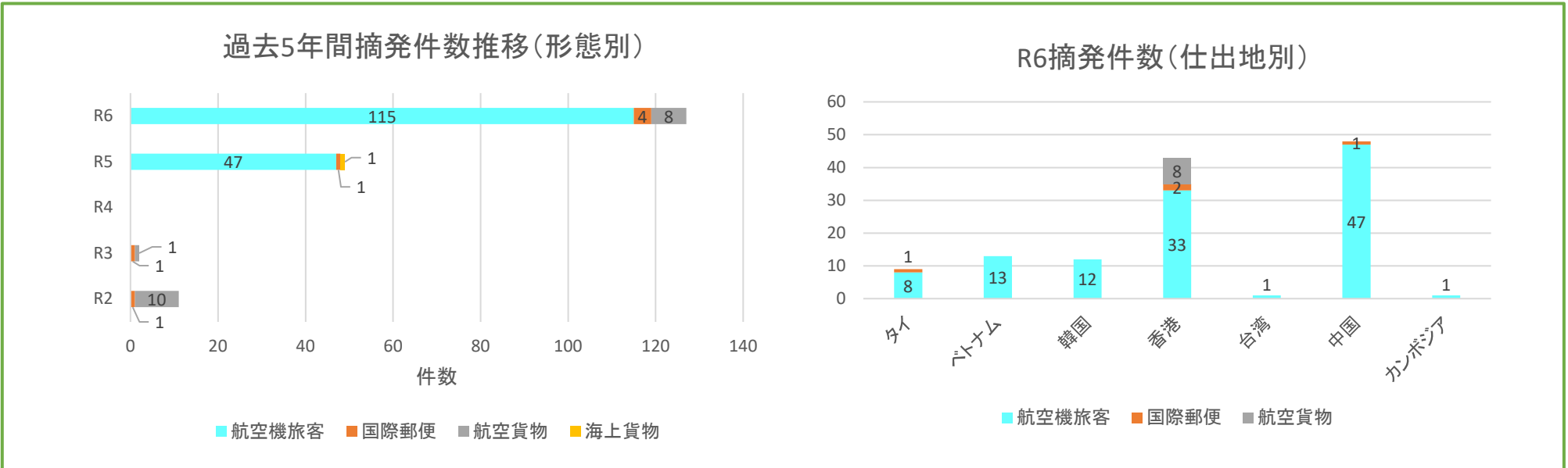
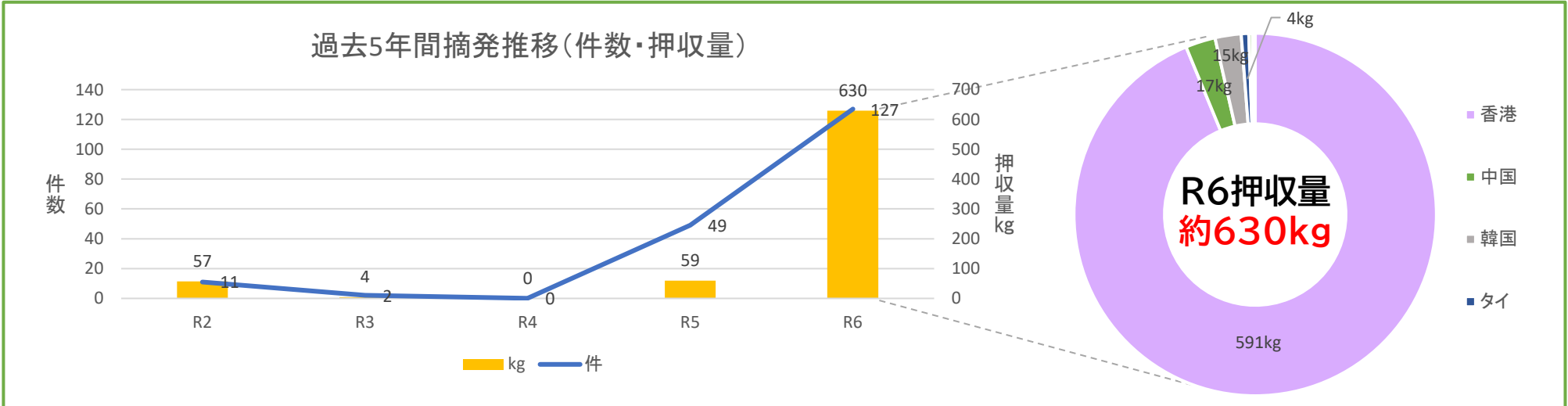
### ラッシュ（亜硝酸エステル系）





# 金事犯

- 摘発件数は直近5年で最高の127件
- 仕出地別では、摘発件数は中国来が最多の48件、押収量では香港来が最多の約591kg
- 形態別では、航空機旅客による事案が大半を占める



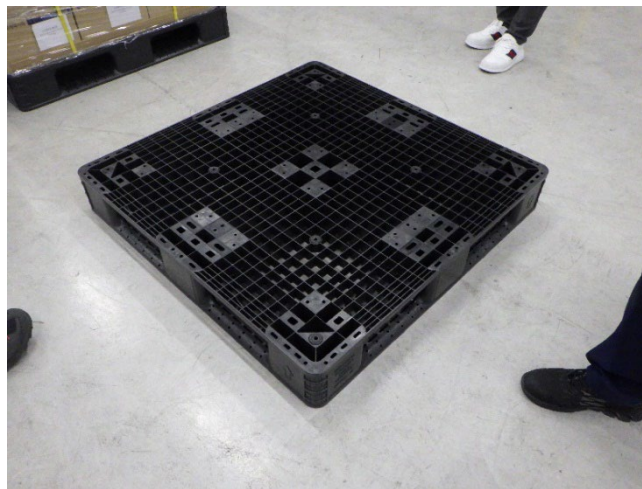


# その他事例紹介 — 金地金 —

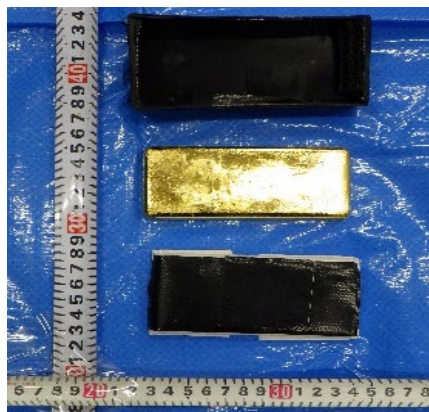
香港来の航空貨物(パレット部分)に隠匿された

【令和6年1月 関西空港税関支署】

## 金地金 約160キログラム を発見、摘発



パレット4枚に金地金160枚を分散隠匿





# その他事例紹介 — ワシントン条約・偽造有価証券 —

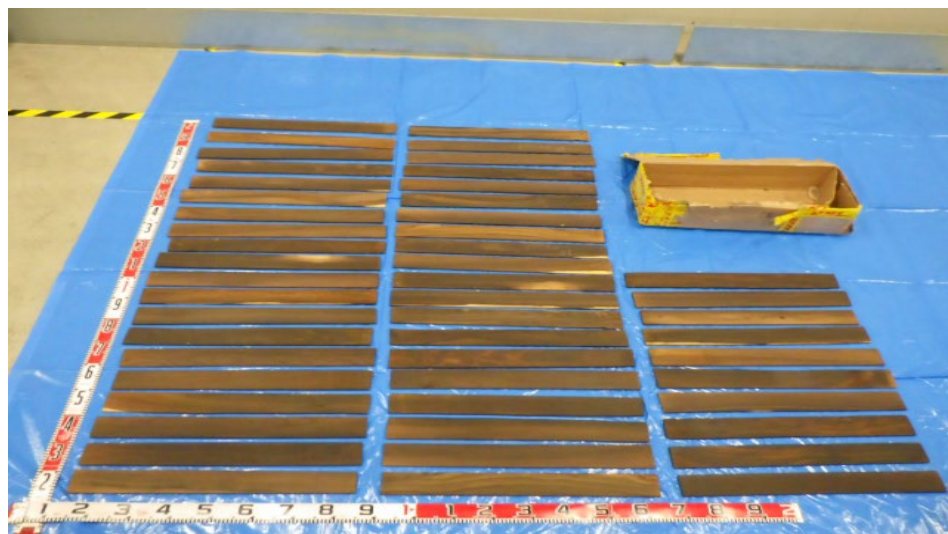
【令和6年2月・堺税関支署】

パラグアイ来の航空貨物内に隠匿された  
ワシントン条約に該当する木材 計50枚 を摘発

木材 50枚



ツルサイカチ属  
に該当する木材



【令和6年9月・関西空港税関支署】

中国来旅客のスーツケース等に隠匿された  
偽造有価証券 計600枚 を摘発

偽造有価証券 600枚

